入院診療計画書　胃がん切除をお受けになる　パス　テスト００１　様へ

第一外科　7階北病棟　5N538　病室　NO.1

主　治　医　氏　名		印	病名	
主治医以外の担当者氏名	担当医師		症状	
	看護師長		管理栄養士	
	担当看護師			
特別な栄養管理の必要性		（　あり　・　なし　）		

【患者または代理者同意署名】

年　　月　　日　　患者番号　0008985093

氏名

＊代理署名の場合　　患者との続柄　（　　）

推定入院期間	入院日～入院2日目 （　月　日～　月　日）	手術前日 （　月　日）	手術当日（　　月　　日） 手術前	手術後	手術後1日目 （　月　日）
注射・内服	・特にありません。	・医師の指示により16時ころから点滴が始まります。	・医師の指示で点滴をしています。 （麻酔科医師の指示により手術前に薬を使用する場合があります）	・点滴をしています ・抗生剤の点滴があります	・点滴をしています ・抗生剤の点滴があります
	・入院前から服用している薬がある場合は、薬の確認をします。 ・必要な薬は、服用の指示があります。 ・入院中は医師から指示された薬以外は服用しないで下さい。	→	・手術当日医師の指示により看護師がお渡しする薬だけを飲んで頂きます ・内服は　月　日　時　分にします	・内服はありません	・内服はありません。
検査	・入院後、採血、レントゲン、心電図、呼吸機能の検査があります。	・午後に麻酔科受診があります。 ・手術室看護師の訪問があります。 ・採血があります。	・手術室予定時間　（　　：　　）	・手術後にレントゲン撮影があります	・採血があります ・レントゲン撮影があります ・血液検査があります
処置	・インスピレックスを使って、呼吸の訓練をします。	・午後、医師が指示した時間に下剤を内服します。	・手術に行く準備をします。 	・手術室で背中にボタン式痛み止めの点滴が入ります。 ・尿の管が入ってきます。 ・お腹に管が入ってきます。 ・心電図モニターをつけます。 ・酸素吸入をします。 ・酸素濃度を測る器械が入っています。 ・血栓予防のため足に器具をつけます。 	・歩行ができたら血栓予防のための器械を外します。
教育・説明・指導	・手術同意書や手術について医師、看護師より説明があります。 ・午後から麻酔科外来で、麻酔科医師より麻酔について説明が あります。 ・爪の色を観察するために手・足のマニキュアは落としてください。 ・髭は剃ってください。 【必要な物品】 ディスポパンツ　腹帯　インスピレックス	・麻酔科受診後に水はいつまで飲めるか、当日の薬の説明を行います。 ・手術当日の流れを再度説明します。	・入れ歯やメガネなどの貴金属類を外します ・歩行か車椅子で手術室に行きます。 ・手術当日は時間外面会ができます。 ・手術中は家族の方はデイルームか患者様のお部屋でお待ち下さい。病棟を離れる際は看護師に声をかけてください。	・看護師が状態を観察するために頻回に訪室します。 ・家族の方に付き添いを依頼することがあります。 ・体の向きを変えたい場合や体の調子がすぐれない場合等、お手元のﾅｰｽｺｰﾙで看護師を呼んでください。 ・背中から入るボタン式の痛みどめが始まりますが、使い方については看護師が説明します。	
安静度	・制限はありません ・病棟を離れる際には看護師に声をかけてください。	・受診や下剤の処置があるのでなるべく病室で過ごしてください。	・2番目の手術の場合はいつ呼ばれてもいいように病室でお待ちください。	・術後はベッド上安静となります。	・病棟内歩行ができますが、安定するまでは看護師と一緒に歩行します。
食事	・制限はありません	・（　　）時より絶食です。 水分（水・お茶）のみ可能です。	・（　　）時より絶飲食です。	・絶飲食です。	・絶飲食です。
排泄	・尿はカップにとり蓄尿機にためてください。	→	・手術30分前までに排尿を済ませてください。	・尿の管がはいっているので、尿は自然に流れます。	→
清潔	・制限はありません。	・へその処置を行います。	・特にありません。	・特にありません。	・体を拭いて着替えます ・陰部を洗います。
リハビリ	なし	なし	なし	なし	なし
その他	なし	なし	なし	なし	なし

*病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります。

*入院期間については、現時点での予想となっており、状態に応じ予定が異なることも考えられます。

*何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい。

山梨大学医学部附属病院
〒409-3898　山梨県中央市下河東1110番地　TEL：055-273-1111（代表）

２０１８年１１月改訂

入院診療計画書　　胃がん切除をお受けになる　パス　テスト００１　様へ

患者番号 0008985093

推定入院期間	手術後2日目 （　月　日）	手術後3日目 （　月　日）	手術後4～5日目 （　月　日～　月　日）	手術後6日目 （　月　日）	手術後7日目 （　月　日）	手術後8日～退院日 （　月　日～　月　日）
注射 ・ 内服	・点滴をしています。 ・抗生剤の点滴があります。	・点滴をしています。 ・抗生剤の点滴があります。	・点滴をしています。 ・抗生剤の点滴があります。	・食事の摂取状況に応じて点滴を終了します。	・特にありません。	・特にありません。
	・内服はありません。	・内服がある方は開始になります。				
検査	採血があります レントゲン撮影があります 血糖測定があります		採血があります レントゲン撮影があります 血糖測定があります 			
処置	・尿の管をはずします ・お腹の管を抜きます ・心電図モニターを外します ・酸素の値を確認して、酸素マスク、酸素濃度を測る器械を外します ・背中のボタン式の痛みどめをはずします					・特にありません。
教育 ・ 説明 ・ 指導	・歩行する際看護師に声をかけてください ・水分は少量ずつ飲んでください ・吐き気などが出現した際は看護師に伝えてください ・飲んだ量を看護師に教えてください ・食事指導を行います 		・看護師が食事のとりわけの指導を行います。 ・食中後に腹痛や吐き気などの症状が出現した場合や食後2時間後に冷や汗などの低血糖症状を自覚した場合もお知らせください。			・胃切除後の生活指導を行います。 ・退院までに栄養士から食事についての指導があります。ご家族と共に参加をお願いします。
安静度	・病棟内歩行ができますが、安定するまでは看護師と一緒に歩行します	・制限はありませんが、歩行の状況により看護師が付き添うことがあります。				
食事	・水分（水・お茶）のみ開始になります。	・水分（水・お茶）のみ摂取できます。食事はできません。	・胃切除後3分粥が開始されます。	・徐々に食事の形態が上がります。		
排泄	・尿の管がはいっているので、尿は自然に流れます。		・歩行ができることを確認してから尿の管を抜きます。 ・尿の管を抜いたあと、残尿感や尿が残っていないか確認します。 ・尿はカップにとって蓄尿機にためます。	・尿はカップに取り、蓄尿機にためます。		
清潔	・体調に合わせ、体を拭いていきます。 ・尿の管が入っているので陰部を洗います。 			・シャワーに入れます。		
リハビリ	なし	なし	なし	なし	なし	なし
その他	なし	なし	なし	なし	なし	なし

*病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります。
*入院期間については、現時点での予想となっており、状態に応じ予定が異なることも考えられます。
*何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい。

山梨大学医学部附属病院
〒409-3898　山梨県中央市下河東1110番地
TEL:055-273-1111（代表）